## 北谷町教育の日官言

早2021年も2月を迎えておりますが、新型コロナウイルスは依然として拡大し、終息が見通せない中、不安を抱えた新年のスタートとなりました。私たちは新しい生活様式への適応を余儀なくされ、今や誰もがポストコロナ社会の在り方を強く問うているかと存じます。一方で、AI技術やIoTなど先端情報技術の進展に伴い社会の在り方が劇的に変化する社会「Society5.0」の到来を迎えております。このような急激に変化する時代を豊かに生きるため私たちには、自分の良さを認め、他者と協働し、変化を乗り越え、人生を切り開く力、情報を正確に読み解き対話する力、物事を科学的に思考・吟味し、価値を見いだす感性や好奇心、探求心を養い、持続可能な社会の創り手となることが求められています。

沖縄県では「人材を以って資源となす」という言葉が浸透しておりますが、人材 育成は我が国の最重要課題であり、教育が果たす役割は非常に大きいものとなって おります。

本町教育委員会としても教育はまちづくりの根幹であると考え、次の教育目標を掲げ「①自ら学ぶ意欲を育て、確かな学力と豊かな表現力、ねばり強さを持つ幼児児童生徒の育成。②国際性を培い、郷土文化の継承・発展に寄与する英知と創造性に富む町民の育成。③時代の変化に対応する教育の方法をきわめ、生涯学習社会の実現」に向けて取り組んでまいりました。

コロナ禍で社会の在り方が急激に変容していく中、教育尊重の気運を高め、教育の重要性を浸透させていくために、2月第1土曜日を「北谷町教育の日」に、併せて2月を「北谷町教育月間」とすることといたしました。

2月には例年北谷町生涯学習まつりが開催され、1年間の取り組みを披露する場として町民に認知されております。教育の日及び教育月間と北谷町生涯学習まつりの時期を重ねることで、町民の教育に対する意識の醸成が図られるものと考えております。また、中日ドラゴンズの春季キャンプに合わせて子どもたちへの野球教室や、北谷町教育委員会表彰などの教育関連イベントを集約し、教育の日及び教育月間を盛り上げていきたいと考えております。

本町の教育分野のまちづくりの目標である「豊かな心と夢あふれる 教育・文化・スポーツのまち」の実現に向け、すべての町民がこれまで以上に教育に対する意識と関心を高め、家庭、地域、学校及び行政が連携し、町民全体で教育に関する取組を推進するため、2月第1土曜日を「北谷町教育の日」に、2月を「北谷町教育月間」とすることを、本日、ここに宣言いたします。

令和3年(2021年)2月6日

北谷町教育委員会 教育長 津嘉山 信行